

平成21年7月 17日 16:00
新型インフルエンザ対策推進本部
照会先:メディア班
(電 話) 03(3503)6040
内線(8778, 8779, 8780)

報道関係者 各位

山口県におけるオセルタミビル（商品名：タミフル）耐性を示す 遺伝子変異が検出された新型インフルエンザウイルスについて

- 山口県から、タミフル耐性を示す H275Y の遺伝子変異を持つ新型インフルエンザウイルスが分離されたとの報告がありましたので、その概要について、別紙のとおり、情報提供します。

記者配布資料

平成21年(2009年)7月17日

部 課 名	課長名	班長名	担当者職・氏名	連絡先・県庁内線
健康福祉部 健康増進課	高城 亮	母子保健・感染症班 磯村 昭二	主査 林 雅裕	083-933-2956 内線2956
健康福祉部 環境保健センター	所長 調 恒明	保健科学部長 兼行 義明	保健科学部副部長 藤永 良博	083-922-7630 内線5173
発表内容の 関係地域	全県、岩国、柳井、周南、山口、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、 萩、首都圏			

抗インフルエンザウイルス薬「タミフル」に耐性を示す 遺伝子変異が検出された新型インフルエンザウイルス (A/H1N1) の確認について

本県で確認された患者から、「タミフル」耐性を示す遺伝子変異を持つ新型インフルエンザウイルスが確認され、国に報告しましたので、お知らせします。

なお、厚生労働省によれば、タミフルに対する耐性を持つ遺伝子変異は、ウイルスの重篤度（病原性）には直接影響を及ぼすものではないとされています。

ウイルス検出の概要

- 山口県で確認された患者から、タミフル耐性を示す遺伝子変異を持つ新型インフルエンザウイルスが検出された。

その後、この患者から周囲への感染拡大は認められていない。

- 国立感染症研究所によって実施された検査結果は、以下のとおりである。

遺伝子解析

ノイラミニダーゼ (NA) 遺伝子の一部に、H275Yの突然変異を確認した。
季節性インフルエンザ (A/H1N1:ソ連型) との交雑は認めない。

薬剤感受性試験

- ・オセルタミビル (商品名: タミフル): 薬剤耐性あり (感受性低下を認める)
- ・ザナミビル (商品名: リレンザ): 薬剤感受性あり